

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

## 明利酒類株式会社



明利酒類株式会社の直売所

- 本社所在地：茨城県水戸市
- 事業概要：酒類・食品製造業
- 常時使用する従業員：100名  
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：26億円  
(2025年9月期)
- 法人番号：8050001002652
- Web：https://meirishurui.com/



代表取締役  
加藤高藏

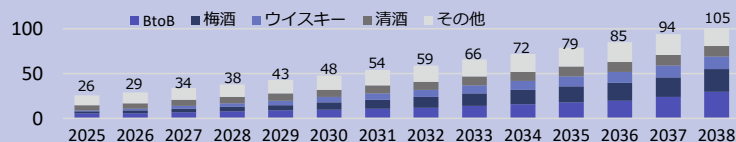
## 日本の発酵技術で、世界へ

当社は、清酒の発酵技術をオリジンとし、米の糖化・発酵技術をコア技術として発展してきました。現在は全国約240の酒蔵へ自社開発の酵母およびアルコール製品を供給し、業界の基盤を支える事業を展開しています。今後はこの発酵技術をさらに高度化・横展開し、企業のアルコール・酵母に関する課題を包括的に解決する「発酵ソリューション企業」へ進化します。併せて、2022年に設立したウイスキー蒸留所を核とし、高付加価値型商品を開発。直売所・EC事業・輸出を強化し、世界市場において日本の発酵文化の価値を発信します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

BtoB事業の高度化、高付加価値ブランドの確立で成長を図り、2038年に売上高100億円達成を目指す。



### 課題

- 専門人材の不足（大企業向け技術コンサルティング人材、ブランド開発・マーケティング人材、輸出・EC運営の専門人材）
- 体験価値の強化（直売所の魅力向上、蒸留所・酒蔵ツアーの高度化、観光・体験事業との連携不足）
- 設備投資の必要性（清酒工場の品質向上・効率化投資、ウイスキー蒸留所の品質向上・熟成環境整備）

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ① **BtoB（大企業向け委託事業）**
  - 清酒プラントの糖化・発酵技術を応用
  - 食品・アルコール関連企業への委託製造・技術提供
- ② **ウイスキー事業**
  - ジャパニーズシングルモルトを頂点とする高付加価値型商品展開
- ③ **梅酒事業**
  - 百年梅酒ブランドの強化
- ④ **清酒事業**
  - 茨城テロワールを軸としたドメーヌ型酒造り

### 実施体制

常務取締役 加藤喬大を中心とした機動的な若手プロジェクトチームを編成。併せて、

- 輸出専門コンサルタント
- EC専門コンサルタント
- ブランド戦略顧問

を副業・顧問契約等で採用し、専門性を補完する推進体制を構築する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです